

お引越が創る 笑顔がいっぱい いわてまち ゆえパック

広報

いわてまち

2026
5
令和8年

Iwate-machi Monthly Public Relations Paper

No.803



COVER

郵便ポストいつも「ありがとう」

CONTENTS 目次

- 02 目次、入学式 ほか
- 04 町ふるさと振興公社が新商品を発売 ほか
- 06 町スポーツ少年団結団式
- 08 まちひとときりり / ヤング散歩
 - TOPIC1 町民カラオケ大会
 - TOPIC2 スーパーキッズに2人が選出
- 10 NEWS × SPORTS
- 12 図書館だより / 町の文芸 / KOBIRU じかん
- 14 町民カレンダー
- 16 健康だより / 町からのお知らせ
- 18 情報インデックス / よろこびかなしみ
- 20 沼高 With / 美術館情報

COVER

— 今月の表紙 —



沼宮内保育所 (遠藤百恵^{ももえ} 所長、園児49人)の5歳児8人は4月17日、沼宮内郵便局前のポストを清掃しました。郵政記念日に合わせて毎年行われ、園児たちは感謝の気持ちを込めて一生懸命に磨きました。

New face 町地域おこし協力隊



農による地域活性化隊員
村井 祐羽^{ゆうは}さん (21)

東 未来^{あずま みく}さん (36)
しんかくクリエイター

町地域おこし協力隊の委嘱状交付式は4月1日、役場町長室で行われ、盛岡市出身の村井祐羽さんと兵庫県西宮市出身の東未来さんが新たに着任しました。

村井さんは宮城学院女子大 (宮城県) 4年で、在籍しながら両親の地元である岩手町での活動を決意。田んぼアート事業など農業を通じた関係人口の創出に取り組みます。

東さんは、デザイン業を請け負う個人事業主としてこれまで勤務。人づてで参加した畑仕事で岩手町の風土の豊かさや人の温かさが好きになり、協力隊への応募を決めました。デザイナー経験を生かして「大人も子どもものんびりできる居場所づくり」を目指し、子育て環境の整備に取り組みます。

地域活性化起業人

(株)シンカ (東京都)
村山 真子^{まこ}さん (29)



沼宮内高の魅力向上へ 村山さんが着任

地域活性化起業人の派遣に関する協定締結式と委嘱状交付式が4月2日、役場会議室で行われ、町は(株)シンカの村山真子さんを地域活性化起業人として委嘱しました。町が国の地域活性化起業人制度を活用するのは今回が初。村山さんは、公営塾の運営や情報発信など沼宮内高の魅力向上に取り組むほか、学生の将来の選択肢を広げるため、多様な学びの場を創出していく予定です。

桜の季節、173人が学び舎へ
町内7つの公立小中高校で入学式



春、新入学のシーズンを迎へ、4月4日から8日にかけて町内7つの公立小中高校で入学式が行われました。
沼宮内中(佐々木雅史^{まさあき}校長、生徒132人)では7日、48人の新入生が保護者の見守る中、堂々と入場。校長から「真新しいブレザーに身を包み、令和10年開校の北泉中を担う皆さんが入学した。意欲をもって、今後の土台を築いていき、充実した学校生活を送ってほしい」と式辞が述べられました。また、新入生を代表して佐藤明果^{あけか}さんが宣誓。新たに始まる中学校生活

への抱負を語りました。
一方井小(吉田澄江^{すみえ}校長、児童48人)では8日、10人が入学。男子5人、女子5人のかわいらしい新入生たちは、先生に先導され緊張の面持ちで入場しました。呼名に一人一人が大きな返事で応えた新入生は、心弾む新たな学校生活に向けて充実の表情で新学期を迎えました。
町内の新入生は、小学校56人(昨年64人)、中学校86人(同79人)、沼宮内高31人(同21人)の計173人。期待に胸を膨らませ、新たな学校生活のスタートを切りました。



1_「はい!」と力強く呼名に返事をする児童 2_式を終え、ほっとした様子で笑顔を見せながら退場する児童 3_新入生を代表して誓いの言葉を述べた佐藤明果さん 4_新入生の交通安全を願い、小学校では黄色帽子が手渡された 5_真新しい制服に身を包み、凛とした態度で式に臨む生徒

◎町内公立学校の児童・生徒数

小学校名	入学者数	全児童校数	中学校名	入学者数	全生徒校数	学校名	入学者数	全生徒校数
沼宮内小	35人	219人	沼宮内中	48人	132人	沼宮内高	31人	71人
川口小	11人	99人	川口中	23人	52人			
一方井小	10人	48人	一方井中	15人	45人			
小計	56人	366人	小計	86人	229人	合計	173人	666人

町ふるさと振興公社が「たまなまんじゅう」を新発売



1 (株)町ふるさと振興公社(大坊俊貴支配人)は5月1日から、新商品「いわてまち たまなまんじゅう」を発売します。

町の特産品であるキャベツ(たまな)を使ったまんじゅうで、生地には町産キャベツパウダーが練り込まれています。手のひらに収まるほどの食べやすいサイズで、外側は香ばしく焼き上げられ、キャベツのやさしい香りがふんわりと広がります。生地と白あんのほどよい甘さが調和し、一口食べるたびにキャベツの風味が感じられるやさしい味わいに仕上がっています。子どもからお年寄りまで、幅広い世代が楽しめる一品です。

2 岩手町といえば農業、そしてキャベツが全国的に知られています。その魅力を手軽に持ち帰ってもらえるよう、昨年から試作を重ね、商品化されました。同商品は、(株)千秋堂(磐石町)の協力を得て、製造。使用しているキャベツパウダーは自社工房「美食菜工房」で加工したもので、地元の素材と技術が組み合わされた商品です。

パッケージには町のPRキャラクター「たまなぼうや」をデザイン。親しみやすく、土産としても印象に残る仕上がりになっています。

大坊支配人は「岩手町という誇りを持ってほしい」と期待を込め、笑顔で話しました。

1_まんじゅうに包まれたたまなぼうやがパッケージに描かれた新商品「いわてまち たまなまんじゅう」
2_香ばしく焼き上げられ、生地に練りこまれたキャベツパウダーと白あんが特徴となっている

商品説明

- ◆発売日 5月1日(金)午前9時～
- ◆価格 6個入り 680円(税込)
- ◆販売場所
 - ①道の駅「石神の丘」産直施設
 - ②プラザあい2階「andあい」

I GR 所有の橋梁が国登録有形文化財に

I GR いわて銀河鉄道(株) (盛岡市、鈴木敦代表取締役社長) が所有する「第五北上川橋梁(民部田地区)」が文化審議会において、登録有形文化財にふさわしいと文部科学大臣から答申されました。

橋梁は、明治24年に竣工した石造橋台に、昭和期に改修・増築された桁を組み合わせた構造で、北上川に架かる歴史的鉄道橋です。開業当時の石造技術をよく残しつつ、戦後の鉄道発展を支えた姿が評価されました。現在も鉄路を支え、建設当時の技術の高さを表しています。



ローソン沼宮内バイパス店付近から見る事ができる

ミライト3周年でイベント開催 若者の活動と今後の展望を発信

いわてユースセンターミライトは開館3周年を迎え、3月20日から22日まで、MY FAVORITE STORY FESTIVALを同館(野口町)で行いました。

ミライトは、令和5年3月にNPO法人S.E.Tが開館し、令和7年3月からNPO法人ミライト(上田彩果理事長)が運営。これまでに、町内の中高生や県内外の大学生など約

2500人が活動をしています。「つながり」をテーマに開催された同イベントには、3日間で延べ300人以上が来場。これまでの取り組みをメンバーが紹介する館内ツアーや今後の展望を語るトークセッションなどが行われました。

上田理事長は「地域からの応援で今がある。今後も若者とともに地域を盛り上げていきたい」と力を込めました。



ミライトの「ミ」を手で表し、3周年を祝った参加者の皆さん

コネクターズが全国サミットに参加 地域と人をつなぐ活動を全国へ発信

全国高校生マイプロジェクトアワード2025全国サミット(実行委主催)は3月21日と22日の2日間、昭和女子大(東京都世田谷区)で行われ、町を拠点に活動する学生団体コネクターズ(渡辺昊太代表、生徒7人)が県代表として参加しました。

同サミットは、探究学習や地域課題の解決に取り組む全国の高校生が一堂に会し、活動成果を発表する学びの祭典。高校生自らが自分らしい生き方を実現するための意欲と創造性を育て、より良い社会の実現へ行動を広げることを目的に

開催されています。

当日は、コネクターズから渡辺昊太代表(盛岡四高・3年)、高橋史歩さん(南昌みらい高・同)、下野杏華さん(盛岡北高・同)の3人が参加。廃校を活用した町民運動会や町施設でラジオ収録を行ったことなど、多世代を巻き込んだイベントを通じて地域や人をつないだ事例の発表をしました。

渡辺代表は「自分たちが楽しみながら行ってきたことに評価をもらえ、自信になった。大学生になるが、今後も地域と人をつなぐ活動を続けていく」と意気込みました。

(株)ジャパンファームが町に寄付 町の発展に向けて企業が力添え

(株)ジャパンファーム(鹿児島県、長瀬伸弘代表取締役社長)は3月27日、企業版ふるさと納税制度を活用して、町へ寄付を行いました。

同社は令和3年1月に町と企業立地協定を締結。令和4年に第1農場(養鶏場)が完成して以降、第4農場まで整備が進み、現在も規模拡大が続いています。こうした継続的な関わりの中で、町の「農業振興」と



企業版ふるさと納税 寄附金目録贈呈式及び感謝状贈呈式 寄附金目録贈呈式および感謝状贈呈式は4月9日、役場会議室で行われ、出席した長瀬代表取締役(右)から佐々木町長に目録が手渡された

「まちづくり」に役立ててほしいとの思いから、今回の寄付につながりました。

長瀬代表取締役社長は「岩手町は私たちにとっても大切な拠点。今後も地域に貢献し、地域の皆さまと豊かな未来に向かって取り組んでいきたい」と決意を示しました。

寄付金は、農業の付加価値・生産性の向上や、まちづくりの推進に活用される予定です。



学生団体コネクターズの「上段右から」下野杏華さん、村木舞璃華さん(盛岡北・3年)、「下段右から」渡辺昊太さん、高橋史歩さん



同サミットに参加できなかったが、県サミットで評価を得た「おいしい交流(角館千桜さん)」は町産リンゴの商品化プロジェクトを実践している

ゆはずFCスポーツ少年団



■代表指導者 大宮 空
 ■団員 13人 ■活動場所 沼宮内小運動場ほか
 ■活動日 週3回(火・木・日)
 平日 午後6時30分～8時30分/休日 午前9時～正午
 【入団希望・問合せ】 080 - 1654 - 1708 (大宮)

沼宮内柔道スポーツ少年団



■代表指導者 小細沢 一行 (育成会長: 目時美智子)
 ■団員 15人 ■活動場所 町柔剣道場
 ■活動日 週2回(水・金)
 午後7時～9時
 【入団希望・問合せ】 090 - 2023 - 1928 (小細沢)

いわて剣道スポーツ少年団



■代表指導者 宮崎 詠司 (育成会長: 立花 裕之)
 ■団員 12人 ■活動場所 町柔剣道場
 ■活動日 小 週2回(火・木) 午後7時～9時
 中 週4回(火・水・木・金) 同上
 【入団希望・問合せ】 090 - 3647 - 1840 (宮崎)

岩手BBC(ベースボールクラブ)



■代表指導者 上野 功一 (育成会長: 武田 真也)
 ■団員 15人 ■活動場所 川口小運動場
 ■活動日 週4回(火・木・土・日)
 平日 午後5時30分～8時/休日 午前または午後3時間程度
 【入団希望・問合せ】 070 - 8526 - 1005 (上野)

New!! スマイルキッズバドミントンクラブ



■代表指導者 青沼 雄太 (育成会長: 岩瀬 明百未)
 ■団員 21人 ■活動場所 沼宮内公民館・川口社会体育館
 ■活動日 週2回(木/沼宮内公民館・土/川口社会体育館)
 木午後6時30分～8時30分/土午後6時30分～9時
 【入団希望・問合せ】 080 - 2180 - 4535 (青沼)

いわてホッケースポーツ少年団



■代表指導者 福士 憲一 (育成会長: 沢村 淳平)
 ■団員 31人 ■活動場所 町ホッケー場
 ■活動日 週4回(火・木・土・日)
 平日 午後7時～9時/休日 午前または午後3時間程度
 【入団希望・問合せ】 080 - 2800 - 8212 (畑中)



団員綱領の唱和をする福士泰冬さん(沼宮内柔道スポ少)



式終了後に行われたスキルアップトレーニング



今年1年の活躍を誓う畑中陽太さん(いわてホッケースポ少)

107人が新たな一歩 仲間とともに成長誓う

6少年団が活動をスタート!

町スポーツ少年団結団式は4月11日、町スポーツ文化センター「森のアリーナ」で開催されました。6少年団107人が入団し、心身を鍛えるスポーツ少年団活動が今年も本格的にスタートしました。

当日は各スポ少の団員や保護者、指導員ら約160人が参加。各団長は水賀美正弘町スポ少本部長に入団を報告し、いわてホッケースポ少の畑中陽太さんは「指導してくださる監督、コーチの教えを大切に、精一杯練習に打ち込み、最後まで諦めずに戦います」と活躍を誓いました。

式終了後には、陸上競技に取り組みサンビレRC(二戸町)の西館敦さん(あし)を講師に「春のスキルアップトレーニング」が行われました。児童たちは体を上手に使うジャンプや動きを練習し、今後の活動に生かすため、懸命に取り組んでいました。

バドミントンの少年団が結成

4月から、スマイルキッズバドミントンクラブ(青沼雄太代表)が活動をスタートしました。団長の岩瀬紗奈さん(川口小6年)は「技術を覚えながら、みんなと交流を深めて、楽しくバドミントンをしていきたい」と声を弾ませました。

＼岩手町は頑張る皆さんを応援します！

全国大会などの出場者に補助金を交付します。出場が決まったら、開催前(14日前)までに申請してください。

- 【町全国大会等出場費補助金】
- 補助対象の大会
 - 県大会以上の大会に出場する団体および個人(高校生および高校生で構成するチームは除く)
 - 補助対象経費
 - 宿泊費および交通費
- 補助対象者
町内に住所がある人で、監督、選手、コーチとする(選手・コーチは大会実施要綱で定める人員以内の人数)
- 補助金額
補助対象経費の10割に相当する額
※1 個人は1万円以上、団体は3万円以上のもの
※2 社会人は5割に相当する額とする

【スポーツ少年団に関する問い合わせ】
 ☎ スポーツ少年団本部(町体育協会)
 ☎ 62 - 4835

【補助金に関する申し込み・問い合わせ】
 ☎ 町教育委員会 社会教育課社会教育係
 ☎ 62 - 2111 (内線352)

まちひと きらり

「まち・ひと きらり」では、きらりと光る町の出来事や輝く人たちを紹介します。あなたの地域・職場での話題をお寄せください。

いつか
どこかで

My Dream

私の夢 No.439 僕の夢



近藤 梨華さん 三浦 寧菜さん
(沼宮内小5年)

ダンスのインストラクターと看護師

梨華さんの将来の夢は、ダンスのインストラクターになること。3年生からダンスを始め、先生の姿に憧れたのがきっかけ。「ダンス教室に通う生徒にわかりやすく教えてあげたい」と目を輝かせます。寧菜さんの将来の夢は、看護師になること。「病气の人をたくさん助けて、患者さんに優しい看護師になりたい」と力を込めます。梨華さんと寧菜さんは、ともに福祉委員会に所属。募金活動や資源回収に取り組み、人のために行動できる、思いやりあふれる頼もしいお姉さんです。



お子さんの紹介
なまえ(地区)
保護者から一言

1歳児健診に来てくれたお子さんの
かわいい笑顔を紹介します。



お子さんの紹介
三浦 怜真さんの長男
なまえ(地区)
しんのすけ
三浦 真ノ助ちゃん
(下五日市)
保護者から一言
元気にすくすく育てね!



笑顔で学校を支える存在に

仁昌寺 朱理さん(21)
= 盛岡市 =

【プロフィール】
飯岡中、盛岡南高を経て、令和7年3月に盛岡公務員法律専門学校を卒業。同年4月から川口小に勤務。血液型B型、さそり座

令和7年4月から川口小に勤務する朱理さんは、学校備品の管理や先生の給与支給など学校事務を担当しています。「先生や保護者の皆さんから頼られるようになりたいです」と意欲を見せます。負けず嫌いな性格で「やると決めたことはとことんやります」と意外な一面も。最近は食器集めに夢中で、作った料理に合う食器を探して休日を過ごしているのだとか。理想の男性像は「一緒にいて笑顔になれる人」とほぼ笑む朱理さん。「何があるか想像がつかない四国へ旅行に行ってみたいですね」と夢を語ります。

ヤング 散歩 No.372



1_カラオケ大会を企画した沼宮内高生徒
2_観客が見守る中、堂々とした歌声で熱唱する参加者

沼宮内高横坂さくら校長、生徒71人の2年生5人は3月14日、プラザあいで「町民カラオケ大会」を開催しました。地域を盛り上げたいという思いから、生徒が企画から運営までを担った初めての試みで、当日は高齢者を中心に若者を含めた約80人が来場。16人がステージに立ち、ポップスから演歌まで世代を超えた歌声が響き渡り、交流の輪が広がりました。企画したのは、伊藤魁音さん、久保峻馬さん、沢田太慈さん、田村悠晟さん、山本詩さんの5人。授業で町が「消滅可能性自治体」であることを知り、将来への危機感を抱く中、歌で地域に活気を呼び込もうと企画しました。今回の活動成果と課題を踏まえ、秋の文化祭発表につなげる予定です。悠晟さんは「人が集まるか不安だったが、大成功で終わることができて良かった。秋に向け、準備を進めていきたい」と力を込めました。

Topic 01 歌声で地域の交流広がる一日に 生徒が企画「町民カラオケ大会」

Topic 02 世界を目指すスーパーキッズ 町内の2人が夢への一歩踏み出す



(左から)いわてスーパーキッズに認定された滝川美羽さんと府金大樹さん

「いわてスーパーキッズ」の開始式は3月21日に行われ、U12に滝川美羽さん(川口小5年)が、U15に府金大樹さん(沼宮内中1年)が認定されました。世界で活躍するトップアスリートを発掘・育成することを目的とした事業で、今回は、選考会に参加した約170人の中からU12は30人、U15は14人が選ばれました。U12に認定された美羽さんは、学校で配られたチラシを見て「自分の可能性を試してみた」と自ら志願。高い競争率を勝ち抜き、認定されました。競技は決まっていますが「ミラノ・コルティナ冬季五輪で活躍した選手のように、冬季スポーツで五輪を目指したい」と意気込みました。U12に引き続き、U15でも認定された大樹さんは「これまでの学びを生かしながら、さまざまな競技を体験したい。サッカー日本代表になり、ワールドカップに出場することが目標」と力強く語りました。

図書館のお仕事を体験 ▼3月27日

図書館のお仕事ちょっと体験は3月27日、町立図書館で行われ、参加者9人が普段は見ることのできない図書館の裏側を体験しました。...



バーコードを読み込み、本の返却作業を体験



地域の犯罪被害防止に向け、決意する参加者

地域の安全を守るために ▼4月10日

安心して暮らせる町づくりを目指し、毎年4月6日から15日まで春の全国地域安全運動が展開されています。...

佐藤建設が福祉車両を寄贈 ▼4月3日

今年で創立100周年を迎える(株)佐藤建設(佐藤孝司代表取締役社長)は4月3日、記念事業として町の福祉に役立ててほしいと福祉車両1台を町に寄贈し、役場駐車場で贈呈式が行われました。...



大正15年創業の(株)佐藤建設から贈呈された福祉車両



佐々木町長から委嘱状を受領し、決意を新たにしている隊員の皆さん

町交通安全指導隊・防犯隊委嘱状交付式 ▼4月1日

町交通安全指導隊(松村昭一隊長、10人)と町防犯隊(武田茂隊長、6人)の委嘱状交付式は4月1日、役場会議室で行われ、両隊の隊員一人一人に佐々木町長から委嘱状が交付されました。...

国道4号で安全運転を呼び掛け ▼4月13日

町交通安全対策協議会(会長：佐々木町長)は4月13日、国道4号沿いの3地区(水堀・沼宮内・川口)で春の交通安全運動「のぼり旗作戦」を行いました。...



ドライバーに安全運転を呼びかけた「のぼり旗作戦」



三味線の音色に合わせ、利用者は拍手や歌を口ずさんだ

東北の民謡、なごやかに響く ▼4月13日

(株)介護いわてが運営する「デイサービス和やか」(水堀地区)では4月13日、アメリカ出身のプロ津軽三味線奏者、ザック・ブリッシュさんを招き、演奏会が行われました。...

療育を支える新拠点「ちるる」が開所 ▼4月3日

(福)カナンの園(一戸町、齊藤芳弘理事長)は4月3日、野口町地区に放課後等デイサービス事業所「ちるる」を開所しました。同日、同事業所で開所式が行われ関係者約30人が出席。...



放課後等デイサービス「ちるる」の開所を祝う関係者の皆さん



後半79分、No.17紺野選手が相手の一瞬を突き、チーム3点目を決めた

1 OFCゼブラレディース岩手 部昇格に向け好スタート ▼4月12日

F Cゼブラレディース岩手は4月12日、町総合グラウンドでT H F A東北女子サッカーリーグ2部2026シーズンの開幕戦を迎えました。...



制作したチラシの一部

デザインで伝える、岩手町の魅力 ～1年を振り返って～

こんにちは！町地域おこし協力隊の菊池です。年齢を重ねるにつれて時の流れの早さを感じるようになりましたが、地域おこし協力隊に着任してから気がつけばあっという間に1年がたちました。

昨年度は、(一社)つなぐ・いわてまちの一員として商談会やイベント、各種事業に関わるチラシやポスターの制作など、幅広いデザイン業務に携わってきました。学校で学んできたデザインの知識や経験を町の魅力発信のために生かせることをとてもうれしく感じています。制作は基本的に一人で進めることが多く、慣れない部分に戸惑ったり表現に悩んだりする場面もたくさんありましたが、

Vol. 98 地域おこし協力隊の

こびる KOBIRU じかん

こびる KOBIRU じかんの「こびる」とは、「農作業の合間の休憩、軽食」の意味。農作業の休憩時間に、気軽に読んでほしいと思いを込めたコーナーです。

今日は、菊池が担当します。



ロゴデザインも行っています

その度に町や関係者の皆さまから温かいアドバイスや励ましをいただき、支えられながらここまで頑張ることができました。

まだまだ学ぶべきことや成長すべきことは多くありますが、これからも日々学びを重ねながら、デザインの力で町の魅力をより多くの人に伝えていけるよう取り組んでまいります。



図書館だより

町立図書館 ☎62-2877

新着図書

【実用書】



筋肉再生ナビ 高齢者の行動と心理 畑の虫の防ぎかた 発祥の店、最古の地

【小説・エッセイ・児童書】

ジャンル	書名	著者
小説	言問ラブソディ	小野寺 史宜
	涯しない影に	赤川 次郎
	ハングマン鶴匠殺し	中山 七里
	誓いの証言	柚月 裕子
	交渉人・遠野麻衣子 ハイジャック	五十嵐 貴久
エッセイ	明鏡	今野 敏
	マリコは国宝を観た!!	林 真理子
絵本	自分らしく生きるということ	曾野 綾子
	しば犬ことと天国のモモ	影山 直美
	どんないえ?	さかた きよこ
児童読み物	まるごとほうせきケーキ	チョー ヒカル
	たけのこのびの一び	かじり みな子
児童実用書	夢をかなえるゾウ 1	水野 敬也
	気になるあの子	如月 かずさ 他
	日本史の詰んだ人図鑑	本郷 和人 監修
	小麦粉のひみつ	大月 マナ

図書館に行こう！

【行事予定】

- 大人の映画会
「ケアニン ところに咲く花」
【日時】5月20日(水) 午後1時30分～
- おはなし会 (対象：小学校就学前の親子)
【日時】5月24日(日) 午前11時～

図書館の新着情報は

スマートフォン版サイトから



5月

4/26	27	28	29	30	5/1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31	6/1	2	3	4	5	6

【開館時間】 午前9時～午後6時

※赤マスの日は休館日です

まちの文芸

短歌

夫失くし後の残年知らねども葡萄の木を植ゑ実のなるを待つ

愛木 タエ子

巷では桜の便り届けども雪の積れりみちのくの春

伊藤 一陽

小学を卒業したる男孫ライン交換われに告げ来る

岩館 カツ

ほの紅く沈む夕日の西の空さやかな風の春の夕暮

昆野 功夫

残雪の畑に出づれば春告鳥の聲のひと泣き大気はゆるむ

志田 悦朗

久遠寺の桜は月に輝けり龍に似たりし雲もあらはれ

瀬川 浩美

風吹きて木々が大きくゆれをれど空に浮く雲移ることなし

橋本 智代

すぐそこに開花予想は迫れども今朝一面に薄く雪積む

山口 國男

俳句

たんぼぼの風に揺れゆく川辺かな

伊藤 一陽

老松の枝間透かしや月朧

遠藤 金作

雑木山芽吹促す雨しとど

遠藤 初枝

縁側に座して一つの草の餅

昆野 功夫

種物の絵袋ながめ棚めぐり

志田 悦朗

春旅行駅で飛び交ふ外国語

田中 千柿

開拓の大地のうねり風光る

山口 國男

題詠

「聴く」

土橋はつお 選

〈入選作〉

聴いたはず思い出せずに落ち込んで

鍋倉るみこ

同じこと何度でも聴くきき上手

馬淵 草

春だなー恋する猫の声を聴く

佐藤 小草

聴き惚れる唄は昔の流行歌

山口 國男

妻の愚痴聴いてるだけでアクビ出る

自 句

町民カレンダー 5月10日～6月13日

※広報掲載後に予定が変更になる場合もありますが、そのときは町ホームページや回覧などでお知らせします。なお、町内の団体などもこの欄をご利用ください。

SUN 日	MON 月	TUE 火	WED 水	THU 木
5/10 小児救急(日赤) ▼COLLECTION+ VOL.2 没後20年 村上善男展(～6/7) ◎石神の丘美術館ホール 【近】八幡平市立病院(☎76-3111) 八角病院(☎019-682-0201) 【小】みうら小児科(☎019-622-9591)	11 小児救急(中央) ▼おひさまサロン ◎13:00～ ◎プラザあい	12 小児救急(日赤) ▼町子育て支援センター「とんとんクラブ」～みんなで体を動かそう～ ◎10:30～ ◎町子育て支援センター	13 小児救急(国立) ▼そらくもカフェ ◎10:00～ ◎東部デイサービスセンター ▼ご近所支え合いカフェねまーれ ◎10:00～ ◎川口公民館別館	14 小児救急(中央) ▼町子育て支援センター「とんとんクラブ」～誕生会&サーキット遊び～ ◎10:30～ ◎町子育て支援センター ▼妊婦教室(対象:R8.7～10月予定日) ◎13:00～ ◎町保健センター
17 小児救急(中央) ▼岩手町長選挙・岩手町議会議員補欠選挙投開票日(予定) 【当】佐藤整形外科クリニック(☎68-7240) 【小】森田小児科医院(☎019-662-3326)	18 小児救急(日赤)	19 小児救急(中央) ▼町子育て支援センター「とんとんクラブ」～フィンガーペインティング～ ◎10:30～ ◎町子育て支援センター ▼乳幼児健診 6カ月児(対象:R7.10～11月生) 9カ月児(対象:R7.7～8月生) 1歳児(対象:R7.4～5月生) ◎13:00～ ◎町保健センター	20 小児救急(国立) ▼人権・行政相談 ◎9:00～ ◎沼宮内公民館 ▼クアオルト健康ウォーキング体験会(※要予約、参加料500円) ◎9:00～ ◎石神の丘美術館 ▼盛岡年金事務所出張相談 ◎10:00～ ◎ゆはず交流館	21 小児救急(日赤) ▼まんまと湯っこの会 ◎8:30～ ◎町老人福祉センター ▼町子育て支援センター「とんとんクラブ」～園庭で遊ぼう～ ◎10:30～ ◎水堀保育所
24 小児救急(日赤) 【近】八幡平市立病院(☎76-3111) 【小】平井医院(☎019-672-3200) ※9:00～16:00	25 小児救急(中央) ▼おひさまサロン ◎13:00～ ◎プラザあい	26 小児救急(中央) ▼町子育て支援センター「趣味講習」～お花の寄せ植えをしよう～ ◎10:30～ ◎町子育て支援センター ▼5歳児健診(対象:R3.4/2～6/16生) ◎12:15～ ◎町総合開発センター	27 小児救急(国立) ▼ご近所支え合いカフェねまーれ ◎10:00～ ◎川口公民館別館	28 小児救急(中央) ▼ヨガ教室 ◎19:00～ ◎町総合開発センター
31 小児救急(中央) 【近】八幡平市立病院(☎76-3111) 【小】西島こどもクリニック(☎019-651-1369)	6/1 小児救急(中央) ▼令和8年第2回町議会定例会(予定) ◎10:00～ ◎町議会議場	2 小児救急(日赤) ▼町子育て支援センター「とんとんクラブ」～リトミック遊び～ ◎10:30～ ◎町子育て支援センター ▼フォロー健診 ◎13:00～ ◎町保健センター	3 小児救急(国立) ▼人権相談 ◎10:00～ ◎沼宮内公民館	4 小児救急(中央) ▼運動教室(キックボクササイズ) ◎19:00～ ◎町総合開発センター
7 小児救急(中央) ▼町消防団ポンプ操法・規律訓練競技会 ◎8:00～ ◎町役場駐車場	8 小児救急(中央)	9 小児救急(日赤) ▼町子育て支援センター「趣味講習」～お花と茶の湯を楽しもう～ ◎10:30～ ◎水堀保育所	10 小児救急(国立) ▼そらくもカフェ ◎10:00～ ◎東部デイサービスセンター	11 小児救急(中央) ▼町子育て支援センター「とんとんクラブ」～小麦粉粘土あそび～ ◎10:30～ ◎水堀保育所

【当】… 当番医 【近】… 近隣当番医 【小】… 近隣小児科当番医

◆ 町税などの納付期限 ◆

FRI 金	SAT 土
15 小児救急(日赤)	16 小児救急(医大) ▼一方井中 体育祭 ◎一方井中 ▼クアオルト健康ウォーキング体験会(※要予約、参加費無料) ◎13:00～ ◎町総合運動公園
22 小児救急(中央) ▼沼宮内中 沼リニック ◎森のアーリーナ ▼川口中 スポーツ大会 ◎川口中	23 小児救急(中央) ▼沼宮内小運動会 ▼川口小運動会 ▼一方井小運動会 ◎各小学校
29 小児救急(日赤)	30 小児救急(医大) ▼食育食堂どんぐり山(※要予約) 代表くまがい ☎090-4734-2832 ◎11:00～ ◎五日市生活改善センター
5 小児救急(国立) ▼若者のための就職相談会(対象:15～49歳) ◎13:30～ ◎ハローワーク沼宮内 ※事前予約 ☎019-625-8460まで	6 小児救急(日赤) ▼町ふるさと会総会・懇親会 ◎12:30～ ◎ホテルモントレ半蔵門(東京都千代田区一番町23-1)
12 小児救急(日赤) ▼ヨガ&クアオルト教室 ◎9:30～ ◎石神の丘美術館アトリエ棟	13 小児救急(医大)

休日救急当番医 (当番日はカレンダー内に記載)

日曜・祝日の日中(9:00～17:00) 休日救急当番医へ

日中の診療時間に受診できる人は、日中の時間内に受診しましょう。

小児の受診を希望する場合は、事前に電話で確認してください。

※休日救急当番医は都合により変更・休診する場合があります。割り当てがない日は他市町の当番医を確認してください。

小児科当番医 (近隣市町)		
5/10	みうら小児科(盛岡市中野一丁目16-10)	☎019-622-9591
17	森田小児科医院(盛岡市緑が丘四丁目1-50アスティ緑が丘1F)	☎019-662-3326
24	平井医院(紫波町日誌字下丸森138-2)※9:00～16:00	☎019-672-3200
31	西島こどもクリニック(盛岡市上田一丁目19-11)	☎019-651-1369
6/7	よしだクリニック(盛岡市西仙北一丁目30-50)	☎019-635-8341

夜間の受診

夜間で症状が軽い場合(19:00～23:00 / 平日・休日問わず)

夜間急患診療所へ

盛岡市神明町3-29 盛岡市保健所2階 ☎019-654-1080

救急車を呼ぶか、様子を見るか迷ったら

24時間365日対応 救急医療電話相談ダイヤル「#7119」へ

小児救急入院受入当番病院 (当番日はカレンダー内に記載)

当番医		
中央	県立中央病院(盛岡市上田1-4-1)	☎019-653-1151
日赤	盛岡赤十字病院(盛岡市三本柳6-1-1)	☎019-637-3111
国立	国立病院機構盛岡医療センター(盛岡市青山1-25-1)	☎019-647-2195
医大	岩手医科大学附属病院(矢巾町医大通2-1-1)	☎019-613-7111

▶ 症状が重い場合は小児救急入院受入当番病院へ ※夜間は17:00～翌朝9:00 土曜日は13:00(祝日の土曜日は9:00)から受け入れます

症状が重く入院が必要と思われる子どもと、休日当番医や盛岡市夜間急患診療所が診療していない時間帯に急病の子どもを受け入れます。重症な子どもの治療に支障をきたさないよう、症状が軽い場合は盛岡市夜間急患診療所を受診しましょう。

▶ 夜間のお子さんの急な発熱やケガで対応に迷ったら(19:00～翌朝8:00)

小児救急医療電話相談「#8000」へ

小児科勤務経験のある看護師がアドバイスします。お気軽に相談ください。

県立中央病院附属沼宮内地域診療センター (☎62-2511)

診療科	診療日	受付時間
内科	月～金曜日	8:30～11:30
外科		
循環器内科 ※要予約	月・金曜日	12:30～14:30
応援診療科(5月) 診察時間		
脳神経外科 ※要予約	12日	13:00～15:00
小児科	12、19、26日	9:30～11:30
	7、14、21、28日	15:00～16:00
皮膚科	12、19、26日	14:00～15:30
整形外科	26日	9:00～11:00

※応援診療科は予定を変更する場合がありますので、あらかじめ電話で確認の上、来院ください。

一人で悩まず相談ください

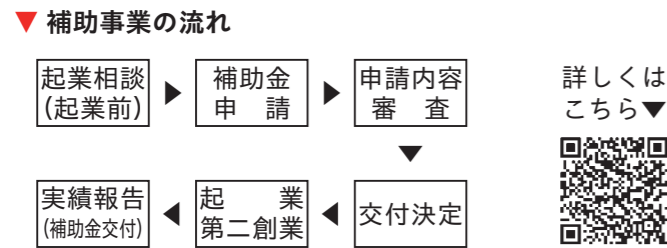
相談先	日時	場所
岩手町こころの相談(要予約) ▶ 予約窓口:健康こども課☎62-2111	5月20日(水) 14:00～16:00	町役場2階 第1会議室
町傾聴ボランティア「おひさまサロン」 ▶ 予約不要。日頃の思いを話してみませんか?	5月11日(月)、25日(月) 6月8日(月) 13:00～	プラザあい 1階
その他相談先 電話番号 受付時間		
盛岡いのちの電話	☎019-654-7575	12:00～21:00、 日曜日のみ18:00
県精神保健福祉センター	☎019-622-6955	9:00～18:00
男女共同参画センター相談室	☎019-606-1762	水・木 10:00～17:00 金 13:00～20:00 土・日 12:00～15:00

新たに起業を考えているあなたへ
起業チャレンジ補助金



町では、町内で新しく事業を始める人を応援するため「起業チャレンジ補助金」を実施しています。創業に必要な経費の一部を支援し、町での新たな挑戦を後押しします。補助金の概要は次のとおりです。

- **対象者**
 - ① 新たに起業する人
 - ② 第二創業（中小企業・小規模事業者で新事業を町内で創業する人）
 - ③ 町外の法人、個人事業主で本店の所在地を町に移転する事業者
- **対象事業費**
起業に必要な経費（補助金交付決定日から令和9年3月までの経費分）
- **補助率・補助金額**
対象事業費（税抜額）の3分の2以内（上限）100万円



☎ 町みらい創造課 政策推進係(2階④番窓口)
☎ 62 - 2111 (内線218)

あなたも町おこしてみませんか？
**岩手町クラウドファンディング
活用支援事業補助金**

クラウドファンディングの中でも、自治体がふるさと納税を活用して寄付を募る仕組みを「ガバメントクラウドファンディング (GCF)」といいます。町の課題解決や地域の魅力づくりに賛同した全国の人から寄付をいただき、事業を進めることができる仕組みです。

町では、このGCFを活用した取り組みを後押しするため、今年度「岩手町クラウドファンディング活用支援事業補助金」を創設しました。制度開始に伴い、補助金の対象となる事業の募集を行います。地域の未来づくりに挑戦したい人は、ぜひ応募ください。

- **対象**
法人または個人事業主（町内外は問わない）
- **対象事業**（※補助金や委託を受けている事業は対象外）
地域課題の解決に寄与する事業、地域資源を活用した事業、地域の活性化に寄与する事業、寄付目標額が100万円以上の事業
- **補助金額**
寄付金額から募集経費等を差し引いた額（上限200万円）
- **申請期限**
5月29日（金）まで

☎ 町みらい創造課 政策推進係(2階④番窓口)
☎ 62 - 2111 (内線218)

詳しくは町ホームページをご確認ください▶

花のまちプロジェクト 2026 ☎ 町企画商工課 企画広報係(2階⑥番窓口)
☎ 62 - 2111 (内線217)

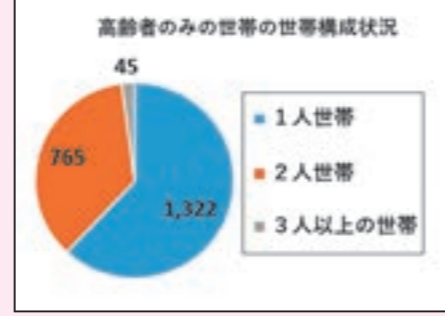
町は、地域を花で彩り美しいまちづくりを目指す取り組みとして「いわてまち花のまちプロジェクト2026」を実施します。さまざまな団体の皆さんで参加して、岩手町を花で彩りましょう！

- **事業内容**
町内の自治振興会、事業所、町内に住所を有する5人以上の団体が、一般の人が鑑賞できる場所で、花壇整備や苗木の植栽を行った経費を助成
 - **助成対象（最大7万円）**
【花壇づくり分 上限5万円】
▽花の種、苗、苗木などの購入費 ▽プランター、シャベルなど道具の購入費 ▽肥料、除草剤、除草マルチなど資材の購入費
 - **申請方法（申請期限：6月30日）**
町企画商工課に備え付けの申請書、または町ホームページからダウンロードして申請ください
町ホームページはこちら▶
- 【管理費用分 上限2万円】
▽花壇の面積1平方メートルにつき200円を助成
- いわてまち花のまちプロジェクト
-

高齢者のための身近な相談窓口
在宅介護支援センターを知っていますか？



町に住む高齢者・世帯の現状
令和8年3月末における町の高齢化率（人口に占める65歳以上の割合）は43・6割で、町の人口約2・3人に1人が高齢者となっています。また、町の総世帯数5193世帯のうち、高齢者のみの世帯は2132世帯、約41%を占めており、その割合は増加傾向となっています。



係機関と連携し、高齢者の方やご家族が住み慣れた地域で安心して生活を続けられるように支援しています。センターには、介護に関する幅広い知識をもつ職員が配置されています。本人や家族だけでは抱え込まず、まずはお気軽にご相談ください。

自宅を訪問し、状況を確認
町では、在宅介護支援センターおよび社会福祉協議会に委託し、「元気ふれあい訪問」を実施しています。75歳以上で介護認定を受けていない人の自宅を訪問し、介護予防に関する情報提供や、生活状況の確認を行っています。対象となる人の自宅に伺いますので、ご理解とご協力をお願いします。

健康いきいきサロンの活用
在宅介護支援センターでは、地域の「健康いきいきサロン」に出向き、「認知症予防」や「閉じこもり予防」をテーマとした講話を行います。参加した人からは「学

- びになった」「紹介された体操を続けて体調がよくなった」といった声が寄せられています。この機会に、ぜひお近くの健康いきいきサロンにご参加ください。
- 在宅介護支援センターの紹介**
在宅介護支援センター 沼宮内
▼住所：大字五日市10・172・6（佐渡医院向かい）
▼電話：62・4150
▼時間：月～土 8時30分～17時30分（土曜日は午前のみ）
日曜祝日除く
- 在宅介護支援センター 川口**
▼住所：大字川口13・26・6（ケアホーム川口内）
▼電話：65・3220
▼時間：月～土 8時30分～17時30分（土曜日は午前のみ）
日曜祝日除く
- 職員が不在の場合もありますので、事前にご連絡ください。
- ☎ 町福祉介護課 地域包括支援センター（1階⑨番窓口）
☎ 62・2111（内線515、518）

RSウイルスワクチンの定期接種開始について

☎ 町健康こども課 母子保健係(1階⑤番窓口)
☎ 62 - 2111 (内線566)

令和8年度から妊婦への「RSウイルスワクチン接種」が定期接種の対象となりました。妊娠中にRSウイルスワクチンを接種することで、母体で作られた抗体が胎盤を通じて赤ちゃんに移行し、出生直後からRSウイルス感染症の発症や重症化を予防することができます。

- **RSウイルス感染症とは？**
小児や高齢者に呼吸器症状を引き起こすウイルスで、2歳までにほぼ全ての乳幼児が一度は感染するとされています。感染すると発熱や鼻水、咳などの症状が出現します。初めて感染した乳幼児の約7割は軽症で数日のうちに軽快しますが、約3割では咳

- が悪化し、重症化することがあります。
- **対象者・接種回数**
妊娠28週0日～36週6日の妊婦に1回接種

対象者には、妊娠届出時もしくは個別でご案内しますので、詳細はそちらの案内を参照ください

3月受け付け分

●お婿さん、お嫁さん● 2組 (3組)

日	お名前	世帯主	行政区
5	奥村 侃太 與羽 彩花	本人	上野口町 忠美 一戸町
22	齋藤 昌孝 太野 明日花	本人	上五日市 本人 上五日市

●生まれたお子さん● 2人 (2人)

日	お名前	保護者	行政区
▼2月			
26	橋本 一朔	大地 横田	
▼3月			
11	山口 陽叶	和 顯	上苗代沢

●亡くなられた人● 18人 (21人)

日	お名前 (年齢)	世帯主	行政区
▼2月			
28	民部田 智恵子 (89)	稔 子	川原木
▼3月			
2	三浦 松右エ門 (83)	松 夫 太 田	
5	西島 智子 (92)	本人	駅 通
6	田中 ミサ (95)	本人	上苗代沢
6	帷子 ノブ子 (73)	眞 一	下浮島
7	朽木 榮子 (88)	金太郎	朽木林
9	久保 忠夫 (94)	ミツ子	下五日市
14	畑中 忠助 (89)	盛	下屋敷
16	佐々木 義一 (98)	本人	落 合
17	田中 ミサ (93)	正 夫	上 鳴 沢
18	田村 ユク (94)	本人	御 堂
21	井戸上 マサ (83)	幸 司	館
24	高橋 ハツエ (96)	本人	御 堂
24	山口 望 (45)	誠	大 坊
25	堀 泰則 (84)	幹 雄	豊 岡
26	橘 喜代志 (92)	ト シ	子 九 十
27	玉山 弘子 (74)	本人	ニツ 森
29	大畑 サン (95)	博 志	江 刈 内

組数、人数の () 内は実数です。町内に住所がある人で、広報に掲載を希望する人のみ掲載しています。掲載希望の有無は、届け出の際に町町民課にお話ください。

人口の動き 令和8年3月31日現在

人 口	11,072人	前月比	(-80)
世帯数	5,193世帯		(-8)
男	5,470人		(-30)
女	5,602人		(-50)
▼出生2人 ▼死亡21人 ▼外国人住民153人			
▼転入29人 ▼転出90人			


お知らせ 交通事故相談窓口

■**県立県民生活センター**
県立県民生活センターでは、交通事故相談員が交通事故で生じた賠償問題などの相談に応じています。来所による面接相談、電話相談の他、県内各地での巡回相談も実施しています。交通事故でお困りの人はご相談ください。
【相談時間】 午前9時～午後5時半(土日祝、年末年始を除く)
☎ 交通事故相談専用番号 ☎019-624-2244

お知らせ あんしん通院きっぷ発売

■**I GRいわて銀河鉄道(株)**
町内の各駅から盛岡方面へ通院される人や、その介助者が安心かつお得にご利用いただけるようにサポートする「あんしん通院きっぷ」を発売しています。
【対象者】 町内各駅から盛岡方面へ通院する人(同一行程に限り介助者1名割引あり)
【利用条件】 ▽行き… I GR地域医療ライン対象列車に乗車(※平日限定) ▽帰り…どの列車でもご利用可能(通院したことを証明する領収書などの提示が必要)
【発売箇所】 御堂駅・いわて沼宮内駅・岩手川口駅(ご利用当日のみ発売可能)

【発売金額】 ①御堂駅… 1人用1800円、2人用3200円 ②いわて沼宮内駅… 1人用1600円、2人用2800円 ③岩手川口駅… 1人用1400円、2人用2500円
※各駅から盛岡駅までの往復運賃

詳しくはこちら ▶ 

☎ IGRいわて銀河鉄道(インフォメーション) ☎019-626-9151

お知らせ ねんきんネット

■**日本年金機構**
日本年金機構では、社会全体のデジタル化への対応、お客様の利便性の向上を目的として、お客様のニーズと申請手続きなどの特性に応じたオンラインサービスを推進しています。「ねんきんネット」は、自身の年金記録の確認、将来の年金見込み額の試算、「ねんきん定期便」や各種通知書の確認などができます。
マイナポータルと連携することで、国民年金保険料口座振替の申し出、扶養親族等申告書の電子申請、公的年金などの源泉徴収票や国民年金保険料控除証明書の電子送付などの機能を利用することができ、とても便利です。詳しくは、日本年金機構ウェブサイトを確認ください。
☎ ▼ねんきんネット専用番号 ☎0570-058-555 (ナビダイヤル)
▼盛岡年金事務所 ☎019-623-6211

お知らせ 公衆浴場の利用について

■**岩手・玉山環境組合**
町と盛岡市玉山地域在住の人は、ごみ焼却施設の余熱を利用した公衆浴場(平森保養センター)を無料で利用できます。
【場所】 盛岡市寺林字平森54-54(岩手・玉山環境組合敷地内)
【開館日】 月曜(正午～午後4時) 火曜～金曜(午前10時～午後4時) ※休館日・利用時間が変わることがありますので、ホームページや電話でご確認ください
【利用料金】 無料(タオル、シャンプーなどは持参ください)
【利用方法】 ごみの受付窓口で受け付けください
☎ 岩手・玉山環境組合 ☎019-682-0552

お知らせ 市民後見人養成講座

■**盛岡広域成年後見センター**
盛岡広域成年後見センターでは、成年後見人の担い手を養成するため、市民後見人養成講座を開催します。町では、養成研修修了者に対し、受講1日につき1900円の助成を行います。
【開催日】 8月20日(木)～10月22日(木)まで(週1回、全9回 ※受講料無料)
【時間】 ▽講義 午前10時～午後4時40分 ▽施設実習 午前9時～午後4時50分
【会場】 岩手教育会館(盛岡市)
【対象】 ①～④すべての該当者 ①岩手町、盛岡市、滝沢市、八幡平市、雫石町、葛巻町、紫波町、矢巾町に在住の人 ②4月1日現在の年齢が満20歳以上70歳以下の人 ③原則すべての科目を受講できる見込みのある人 ④成年後見制度および市民後見人の活動に理解と関心のある人
【申込期限】 6月30日(火)必着
☎・甲 盛岡広域成年後見センター ☎019-626-6112 FAX019-656-0612

お知らせ 危険物取扱者試験

■**消防試験研究センター県支部**
第1回危険物取扱者試験(盛岡市)
【試験日】 6月27日(土)
【申請期間】 電子申請・書面申請 5月12日(火)～5月19日(火)
【願書配布場所】 (一財)消防試験研究センター県支部または県内消防本部、消防署、消防分署
【申請先】 (一財)消防試験研究センター県支部
☎ (一財)消防試験研究センター県支部 ☎019-654-7006


募集 介護労働講習の受講生募集

■**(公財)介護労働安定センター**
(公財)介護労働安定センター岩手支部は、介護労働講習の受講生を募集します。介護福祉士を目指すための要件である実務者研修を修了できます。
【受講期間】 6月16日(火)～11月25日(水) 全105日
【受講料】 無料
【対象者】 介護分野へ就職を希望する雇用保険受給資格者
【申込期限】 5月29日(金)
【申込方法】 ハローワーク訓練担当窓口にて相談・申し込み
☎ (公財)介護労働安定センター岩手支部 ☎019-652-9036

お知らせ HIV抗体検査・遺伝相談

■**県央保健所**
感染症の無料検査・相談と遺伝相談を行います。
■**感染症検査**
【検査方法】 HIV抗体検査・肝炎ウイルス検査・梅毒検査…採血 性器クラミジア感染症病原体検査…尿検査
【日時】 毎月第1水曜(午後5時～7時) 第2・3水曜(午前9時15分～11時15分) ※要予約
【その他】 検査は匿名で受けることができ、検査結果は検査日から約2週間後に面接にてお知らせします
■**遺伝相談**
遺伝に関する不安に対して保健師、医師が相談に応じます。
【日時】 保健師による1次相談…随時 医師による2次相談…毎月第2水曜(要予約)
☎・甲 県央保健所 ☎019-629-6569

募集 税務職員の採用試験

■**仙台湾税局**
仙台湾税局では、税務のスペシャリストとして活躍するバイタリティーあふれる税務職員を募集しています。国の税政を支える税務職員に、あなたもチャレンジしてみませんか?
【受験資格】 ①令和8年4月1日において高校または中等教育学校を卒業後3年を経過していない人および令和9年3月までに高校または中等教育学校を卒業する見込みの人 ②人事院が①に掲げる者に準ずると認める人
【申込受付期間】 6月12日(金)～6月24日(水)
【申込方法】
こちらから ▶ 
インターネットにて申し込み
【第1次試験】 9月6日(日)
☎ ▼仙台湾税局人事第二課試験研修係 ☎022-263-1111 (内線3236) ▼人事院東北事務局 022-221-2022

お知らせ 弁護士無料相談

■**県障がい者110番相談室**
県障がい者110番相談室では、弁護士無料相談を実施しています。
【相談内容】 消費者被害、相続、財産、成年後見、いじめ、虐待など
【日時】 毎月第2火曜(午前10時～午後3時) ※8月のみ第1火曜
【場所】 ふれあいランド岩手 第1相談室(盛岡市三本柳8-1-3)
【相談料】 無料
☎・甲 県障がい者110番相談室 ☎019-639-6533 FAX 019-637-7626

沼宮内高の魅力、生徒の様子を紹介！

沼高
with沼高の情報発信は
こちらから>>>>

入寮した生徒の皆さん(上段2年生、下段新入生)

沼宮内高学生寮「入寮式」 町で夢を育む新入生4人が入寮

沼宮内高学生寮の入寮式は4月8日、同寮(愛宕下地区)で行われました。同寮は、町が旧丹野旅館を改装し、昨年開寮。同寮では、ハウスマスターが住み込みで生徒の暮らしを支えます。

今年は町外出身の新入生4人が入寮。昨年入寮した2年生5人と合わせ、9人となりました。入寮した生徒たちは「全国トップレベルの環境でホッケーに打ち込みたい」、「自然豊かな岩手町でさまざまなことに挑戦したい」など、多様な思いを持って東北や関東、関西から集まりました。

新入生の柳沢洸^{こうた}太さん(1年)は「さまざま



佐々木町長が入寮する生徒を激励した

な視点に触れ、岩手町での新しい生活の中で将来の夢を探していきたい」と抱負を述べ、寮長の高橋駿太^{しゅんた}さん(2年)は「困ったことがあれば自分たちを頼ってください。一緒に頑張っていきましょう」と新入生にエールを送りました。



東北を拠点に制作を続けた盛岡市出身の美術家村上善男は、1957年4月～1961年3月、岩手町立岩手第一中学校(現・沼宮内中学校)に勤め岩手町発の美術団体「エコール・ド・エヌ」の立ち上げにも関わりました。教え子の皆さんからお聞きした村上先生の思い出も紹介します。

特集1 岩手第一中学校教職時代
特集2 版画作品

没後二〇年 村上善男展



撮影：稲村彰一

6月7日(日)まで開催中

開館時間：9:00～17:00(最終入場16:30)

休館日：毎週月曜日 ※5月4日は開館し、7日休館

観覧料金／一般300円(花とアートの森共通券700円)

美術館へのお問い合わせ ☎ 62-1453

編集後記

▼今月号は、ゴールデンウィークの関係で4月中旬に発行となりました。締切も例年より1週間早く、まさか4月中旬に4月号と5月号を発行するとは思っていませんでした。なんとか校了を迎え、発行できてすぐくほっとしています。

▼私は広報紙を作るうえで「レイアウト」に一番時間をかけて作成しています。どのように記事を配置したら読者は読みやすいか、写真を引き立たせるにはそのまますべてを切ります。時には、締切直前にガラッと変えて一から作り直すことも。ただ、そのおかげか「広報良かったよ」、「写真上手だね」と取材先で声をかけていただけの場面が増えました。広報マンとして、皆さんからの声はとても励みになります。今後も、町の皆さんに町の情報や元気な姿を届けられるよう努力していきます。(福士)

広報いわてまちは、『記者ハンドブック新聞用字用語集第14版』に基づいて記事を作成しています。原則、よるこびかなしみコーナー以外は常用漢字を使用しています。

氏名などを掲載する場合も、常用漢字での掲載となります。ご理解をよろしくお願いいたします。